

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年11月17日(2016.11.17)

【公表番号】特表2013-508269(P2013-508269A)

【公表日】平成25年3月7日(2013.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-012

【出願番号】特願2012-534113(P2012-534113)

【国際特許分類】

|         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| A 6 1 K | 33/14   | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/7004 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/716  | (2006.01) |
| A 6 1 P | 31/04   | (2006.01) |
| A 6 1 P | 31/10   | (2006.01) |
| A 6 1 P | 15/00   | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/06    | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/48    | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/20    | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/12    | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/08    | (2006.01) |

【F I】

|         |         |
|---------|---------|
| A 6 1 K | 33/14   |
| A 6 1 K | 31/7004 |
| A 6 1 K | 31/716  |
| A 6 1 P | 31/04   |
| A 6 1 P | 31/10   |
| A 6 1 P | 15/00   |
| A 6 1 K | 9/06    |
| A 6 1 K | 9/48    |
| A 6 1 K | 9/20    |
| A 6 1 K | 9/12    |
| A 6 1 K | 9/08    |

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガードネレラ・バジナリス (*Gardnerella vaginalis*) に起因する細菌性膣炎を、ラクトバチルス・アシドフィルス (*Lactobacillus acidophilus*) を増殖させることで、治療するために、薬学的に許容される担体と共に有効量の融解NaCl、およびブドウ糖の化合物を有効成分として含む組成物であつて、

前記融解NaCl、およびブドウ糖の化合物は、1:1-3 (w/w) の比率で混合され、

前記融解NaClが、天然塩を原料とし融解温度が800~1000で融解時間が1

2時間以上48時間以下である融解NaClであることを特徴とする、皮膚外用組成物。

【請求項2】

請求項1に記載の組成物であって、該組成物は腔錠剤組成物または洗浄液組成物である組成物。

【請求項3】

薬剤の製造における、融解NaCl、およびブドウ糖の化合物を有効成分として含む使用方法であって、

前記融解NaCl、およびブドウ糖の化合物は、1:1-3(w/w)の比率で混合され、

前記薬剤は哺乳動物におけるガードネレラ・バジナリス(Gardnerella vaginalis)に起因する細菌性膣炎を、ラクトバチルス・アシドフィルス(Lactobacillus acidophilus)を増殖させることで、治療することを目的とし、

前記融解NaClは、天然塩を800~1000の範囲の温度にて12時間~48時間の間融解させて調製されることを特徴とする、

使用方法。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0054

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0054】

実験例1.アシドフィルス菌の成長に対する効果

実施例1において調製した発明化合物(SG1)のラクトバチルス・アシドフィルス(Lactobacillus acidophilus)の成長に対する効果を試験するために、文献(Choi, J.G.ら、Antibacterial activity of Ecklonia cava against methicillin-resistant Staphylococcus aureus and Salmonella spp., Foodborne Pathog. Dis., 2010 (Apr.) : 7(4), pp 435-441)に開示の手順に従って以下の試験を実施した。